

## 『WLB が実現できる職場風土の醸成』に向けた 石巻赤十字病院の取り組み



### 取り組みの動機は???

地域に密着した急性期病院として、患者・地域の人々に満足してもらう医療を提供するためには、職員がやりがいを持ち、働いて良かったと思える職場づくりが必要だと考え看護部 WLB 推進委員会を発足。関連部門と持続可能な改善活動を行うために、看護協会の「看護職の WLB 推進事業」への参加を決め取り組んできました。



### 施設プロフィール

当院は医療圏人口が 35 万人と言われる石巻地域を支える中核病院として、高度急性期医療に対応できる質の高い医療を目指しています。病床数 464 床・稼働率 93.8%・平均在院日数 11.3 日 (H28 年 1 月現在) という中でも、信頼される質の高い医療の実践のために、職員がやりがいを持てる・人材が定着する職場づくりに取り組んでいます。



### 主な取り組み内容



看護職の WLB 推進事業への参加当初は、インデックス調査の結果から問題点ばかりが山積しているように感じ途方に暮れましたが、看護職員を大切にする組織であるか・今の勤務先の将来に不安はないか・上司の支援はあるか・必要時休暇は取得できているかなどの経営・組織に対する評価が低いことに焦点を当て活動してきました。主な取り組みとしては、労務管理にあたる看護師長へ研修会の実施やインデックス調査結果の分析・課題共有を行ったり、人事課による Web 版就業規則の作成、夜勤専従勤務の導入、看護事務作業補助として病棟クラークの配置、組織横断的に話しができる場の提供としてワールドカフェの実施などがあげられます。



研修会やワールドカフェの様子です。皆イキイキと参加していました！





## 結 果



看護部の活動にとどまらず、病院も「職場環境整備のための WLB の推進」を重点施策にあげ活動をはじめました。その結果、インデックス調査から見ても労働環境や上司に対する評価は年々良くなってきています。



## 職員の声



「この仕事を選んで良かった」「ここで働いている姿を子供にも見せたい」など、仕事への意欲が向上した前向きな反応がみられました。人とのつながりが、職場風土改善のキーワードだと改めて実感しました。

## 今後の課題は・・・



病院として機能拡充を図る時期に「長く勤めたい」の項目が4年間通し30%台と変化がありませんでした。今後もこれまでの取り組みを継続しつつ、その内容や手法を発展させ、現場も巻き込んだ活動を続けていきたいと考えています。

広報活動などを通し、WLBへの感心を繋いで行きます！

